



福島県内議会トップ20 公開 会津若松市議会が首位 全国改革のモデル 伊達市、福島市が続く 「議会改革度調査 2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月12日、2017年度「議会改革度調査」の福島県内ランキング上位を公開しました。

1位は「政策形成サイクル」で全国から注目される会津若松市、2位は伊達市、3位は福島市でした。前年度から大きく躍進した二本松市が8位に入りました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼福島県内の議会ランキング TOP20 ※総合順位の300位以下と前年未回答は「-」と表記。県内は40議会が回答(回答率67%)

順位	議会名	総合順位	前年比	順位	議会名	総合順位	前年比
1	会津若松市議会	8	-3	11	塙町議会	-	-
2	伊達市議会	87	-7	12	須賀川市議会	-	-
3	福島市議会	182	-28	13	福島県議会	-	-
4	会津美里町議会	239	-193	14	本宮市議会	-	-
5	相馬市議会	275	-68	15	矢吹町議会	-	-
6	郡山市議会	277	+163	16	桑折町議会	-	-
7	西会津町議会	286	-67	17	会津坂下町議会	-	-
8	二本松市議会	296	+514	18	南会津町議会	-	-
9	喜多方市議会	-	-	19	湯川村議会	-	-
10	小野町議会	-	-	20	国見町議会	-	-

■TOP3 議会、注目議会の特徴

- ・1位【会津若松市議会】予算（政策決定）と決算（政策評価）の審査を連動させた政策形成サイクルにより議会機能を強化。市民の関心を高めることを目的の一つとして、モニター制度を新たに導入。
- ・2位【伊達市議会】市政の重要な政策及び課題等に対する政策討論会を開催。議長選挙、副議長選挙で立候補制を導入。議会だよりをリニューアルし、一般質問の動画再生ができるQRコードを掲載。
- ・3位【福島市議会】議会報告会を4班にわけて開催するほか「みんなが、はつらつと暮らせる地域福祉」をテーマに市民との意見交換会をワークショップ形式で開催。政治倫理条例も制定した。
- ・注目【二本松市議会】議会基本条例を制定し、議長選挙の立候補制を導入。議会報告会も初開催した。災害時などの対応をまとめた、二本松市議会BCP（業務継続計画）も新たに制定した。

▼議会改革度調査 2017 について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査 2017」の新たな情報は早大マニ研 HP で公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>